



安全データシート

Page 1 of 13

LOCTITE キンツグルー白色

SDS No. : 596509

V001.2

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 23. 12. 2021

発行日: 17. 05. 2022

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード:

製品名: LOCTITE キンツグルー白色

会社名:

ヘンケルジャパン株式会社

東京都品川区東品川2-2-8

スフィアタワー天王洲 14F

140-0002

電話番号: +81 (45) 758-1820

FAX番号: +81 (45) 758-1826

2. 危険有害性の要約

GHS分類:

危険有害性クラス

皮膚感受性

危険有害性区分

区分 1

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

危険有害性情報:

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

安全対策

P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P280 防護手袋を着用する。

応急措置:

P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。

P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄:

P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
炭酸カルシウム	70 - 80 %
変性シラン	1 - 10 %
結晶質シリカ	0.1 - 1 %
酸化チタン	0.5 - 1 %

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合： 水で皮膚を洗うこと
- 眼に入った場合： 大量の水ですすぐこと。健康への悪影響があった場合、医師の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合： 口をすすぎ、飲み込まないこと。
症状がみられる場合は、医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤： 二酸化炭素、泡、粉末
- 火災時の特有の危険有害性： 炭素酸化物
炭化水素
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置： 自給式呼吸器および出勤服の様な全身保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置： 皮膚および眼への接触を避けること。
8項目の注意を参照すること。
- 環境に対する注意事項： 下水管に流さないこと。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材： 少量の場合紙タオル等で拭き取り、廃棄用容器にて保管すること。
大量の漏洩に対しては、不活性な材質のものに吸収させ廃棄するまで、密閉できる容器に保管する。
こぼした場所を水と石けんまたは洗剤でよく洗うこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱い注意事項

よく換気された場所で使用すること。

皮膚および眼への接触を避けること。

感作の危険を防ぐため長時間若しくは、繰り返しの接触は避けること。

保管:

安全な保管条件:

現容器で冷暗所に保管すること。

汚染から守ること。

5° C ~ 30° Cの温度

霜の降りない場所で保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本産業衛生学会

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
炭酸カルシウム [大理石、吸入性粉塵]		1	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム [大理石、総粉塵]		4	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム [石灰石（石綿繊維および1%以上の結晶質シリカを含まないこと）、吸入性粉塵]		2	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム [石灰石（石綿繊維および1%以上の結晶質シリカを含まないこと）、総粉塵]		8	時間荷重平均(TWA):		JPJSOH OEL
炭酸カルシウム [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19*(\%遊離シリカ)+1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL

結晶質シリカ		0.03	上限値 :		JPJSOH OEL
[結晶質シリカ、吸入性粉塵]					

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
炭酸カルシウム		10	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
炭酸カルシウム		3	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
結晶質シリカ		0.025	時間加重平均 (TWA) :		ACGIH

設備対策: 十分な換気を保つこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態 :	固体	色 :	白
pH :	データ無し/対象外	臭い:	ミントの
沸点 :	データ無し/対象外	融点 :	データ無し/対象外
蒸気密度 :	データ無し/対象外	密度 :	1.85 - 1.88 g/cm3
引火点:	データ無し	蒸気圧:	データ無し/対象外
爆発範囲 (下限) :	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限) :	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度 :	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性: 酸
酸化剤

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。
避けるべき条件 通常の使用、保管条件では安定。

危険有害な分解生成物 : 意図された目的に使用される場合は、無し

1 1. 有害性情報

11. 1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
炭酸カルシウム	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	指定されていません
変性シラン	LD50	7,120 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
結晶質シリカ	LD50	> 5,050 mg/kg	ラット	指定されていません
酸化チタン	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 425 (Acute Oral Toxicity: Up-and-Down Procedure)

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
炭酸カルシウム	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	指定されていません
変性シラン	LD50	3,200 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
結晶質シリカ	LD50	> 2,000 mg/kg	指定されていません	指定されていません
酸化チタン	LD50	>= 10,000 mg/kg	hamster	指定されていません

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
変性シラン	LC 50	2773 ppm	蒸気	4 h	ラット	
変性シラン	LC50	16.8 mg/l	蒸気	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
酸化チタン	LC 50	> 6.82 mg/l	吸入	4 h	ラット	
酸化チタン	LC50	> 6.82 mg/l	粉塵	4 h	ラット	指定されていません
酸化チタン	LC 50	> 2.28 mg/l	吸入	4 h	ラット	
酸化チタン	LC 50	> 3.56 mg/l	吸入	4 h	ラット	

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
変性シラン	刺激性なし		ウサギ	other guideline:
酸化チタン	刺激性なし	4 h	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
変性シラン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
酸化チタン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
炭酸カルシウム	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
変性シラン	sensitising	Buehler test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
酸化チタン	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
炭酸カルシウム	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
炭酸カルシウム	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
変性シラン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
変性シラン	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
変性シラン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
酸化チタン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
酸化チタン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
酸化チタン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
変性シラン	陰性	intraperitoneal		マウス	other guideline:
酸化チタン	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
酸化チタン	not carcinogenic	inhalation	24 m 6 h/d; 5 d/w	ラット	male/female	OECD Guideline 453 (Combined Chronic Toxicity / Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
炭酸カルシウム	NOAEL P 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
変性シラン	NOAEL P 250 mg/kg	one-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Combined Repeated Dose and Reproductive / Developmental Toxicity Screening Test (Precursor Protocol of GL 422)
変性シラン	NOAEL P 1,000 mg/kg	one-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Combined Repeated Dose and Reproductive / Developmental Toxicity Screening Test (Precursor Protocol of GL 422)
変性シラン	NOAEL F1 1,000 mg/kg	one-generation study	oral: gavage	ラット	OECD Combined Repeated Dose and Reproductive / Developmental Toxicity Screening Test (Precursor Protocol of GL 422)
酸化チタン	NOAEL P > 1,000 mg/kg NOAEL F1 > 1,000 mg/kg		oral: gavage	ラット	OECD Guideline 421 (Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果/値	ばく露経路	ばく露時間/処理頻度	種	試験方法
炭酸カルシウム	NOAEL 1,000 mg/kg	oral : gavage	48 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
変性シラン	NOAEL < 62.5 mg/kg	oral : gavage	42d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
変性シラン	NOAEL 0.605 mg/l	inhalation : vapour	5 days/week for 14 weeks 6 hours/day	ラット	指定されていません
酸化チタン	NOAEL 1,000 mg/kg	oral : gavage	90 d daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)

誤えん有害性：

データなし

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	LC50	> 10,000 mg/l	96 h	指定されていません	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
変性シラン	LC50	191 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
結晶質シリカ	LC50	> 1,000 mg/l	96 h	指定されていません	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
酸化チタン	LC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	EC50	> 1,000 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
変性シラン	EC50	168.7 mg/l	48 h	Daphnia magna	EU Method C.2 (Acute Toxicity for Daphnia)
結晶質シリカ	EC50	> 1,000 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
酸化チタン	EC50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
変性シラン	NOEC	28.1 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	EC50	> 200 mg/l	72 h	指定されていません	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
変性シラン	EC50	> 957 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	EU Method C.3 (Algal Inhibition test)
変性シラン	NOEC	957 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	EU Method C.3 (Algal Inhibition test)
結晶質シリカ	EC50	> 1,000 mg/l	72 h	指定されていません	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
酸化チタン	EC50	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
炭酸カルシウム	EC50	> 1,000 mg/l	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
変性シラン	EC50	> 100 mg/l	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
結晶質シリカ	EC0	> 1,000 mg/l	3 h	指定されていません	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
酸化チタン	EC0	Toxicity > Water solubility	24 h	Pseudomonas fluorescens	DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
変性シラン	容易に生分解されていません。	aerobic	51 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)

12.3. 生態蓄積性

データなし

12.4. 土壌中の移動性

データなし

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 規制に基づき廃棄すること。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

国内輸送規制:

陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法:

名称等を通知すべき有害物

結晶質シリカ

酸化チタン

名称等を表示すべき有害物

結晶質シリカ

消防法

指定可燃物, 合成樹脂類

毒物及び劇物取締法:

該当しない

PRTR法:

該当しない

16. その他の情報

発行日: 17.05.2022

ヘンケルジャパン株式会社

注意:

この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

お客様各位、

ヘンケルは、バリューチェーン全体に沿ったさまざまな機会を促進することにより、持続可能な未来を築くことをお約束します。

SDSを紙から電子版に切り替えて受け取りたい場合は、最寄りのカスタマーサービスにお問い合わせください。

個人用ではない電子メールアドレス（例：SDS @ your_company.com）を使用することをお勧めします。